

退屈と深い空

vol.3



いき



夢にまで
あなたを見るの
この切なさを
どうしよう



街に溢れる笑顔
飛び交う笑い声
相談したり
相談されたり
グチを言ったり
グチを聞いたり
笑わせたり
笑わせてもらったり
ケンカしたり
仲直りしたり
そうして
一日一日を
良くも悪くも
バランスを保って
誰もが過ごしてる
だけど
きっとみんな
寂しくて



手を伸ばせば届くと思った
走れば追いつくと思った
冷たくされても
気持ちは変わらなかった
好きだから
好きでいたいから
でも届かなかった
追いつかなかった
あなたの本当の気持ちを
最後まで
聞くことが出来なかった
こんな気持ちのまま
どうすればいいの
私の心は
あなたへと
真っ直ぐに向かっているのに
教えて
会えない夜は
どうすればいいの



悲しみの海を漂っているみたい
空は暗く
灰色の雲は低く
今にも
激しい雨が降り出してきそう
小さな船に
私ひとり
誰に会うこともなく
行く先もわからない
時々
地平線の陰に
誰かが呼んでる気がして
立ち上がり
手を振ってみても
それは幻想
張り上げる声は
波の音に吸い込まれ
伸ばす手は
風に煽られる
いつになったら
夢から覚めるのだろう
ここから連れ出してくれるのは
誰なのだろう
それとも
この船が沈むのを
待つだけだろうか
人を信じられる強さを
取り戻さなければ
悲しみの海は
ずっとこの心にあること
あなたに出会わなければ
気づかなかった

人を信じることが
力になることさえも



思いたくなくないこと
考えたくなくないこと
ふと気がつくと
思いたしてる
考えてる
ソーダ水の泡のように
胸の底から
どんどん浮かんでくる
思いたしてもつまらないのに
考えても哀しくなるだけなのに
そうやって一日が過ぎて
また今日も
涙と一緒に
夢の中へと落ちていく
哀しいこと全て
この胸から消せるなら
出会わなければ良かったなんて
思わずに済んだのに
私の胸のソーダ水
泡は止まることなく
次から次へと
のぼるだけ



ごめんね

今日は会えないんだ

特に他に用はないけど

誰かと約束してるわけじゃないけど

どうしても今日は

タバコもうまくない

ぬるいコーヒーがちょうどいい

何もする気が起きないんだ

君のこと

とっても必要だけど

ごめんね

今日は会えない

こんな今の僕じゃ

君を抱きしめられないよ

ごめんね

大好きだけど